

建築鉄骨ロボット溶接オペレータ技術検定試験受験申込書

<機種追加等に伴う現有資格の前倒し再評価受験>

(注1) 受験者本人が、内容を確認して押印(*1の箇所)して下さい。
 (注2) 申請内容に従って評価します。申請内容が事実と相違していた場合は、口述試験の取り止め又は不合格とする場合があります。

写真貼付
 脱帽、上半身で
最近6ヶ月以内に
撮影したもの。
 タテ 3.5cm
 ヨコ 3.0cm
 (全面のり付け)

西暦 年 月 日									
一般社団法人 日本溶接協会 建築鉄骨ロボット溶接オペレータ評価委員会 殿									
フリガナ									管理番号
受験者氏名	(姓)	(名)						印 *1	
生年月日	西暦 年 月 日 生								
フリガナ					所属部課				
勤務先名					所属部課				
同上所在地	〒				-				Tel./Fax. (Tel) (Fax)
連絡先	氏名					所属部課			
前倒し受験をしたい現有資格	ロボットメーカー						ロボット機種		
いづれか○を付けて下さい⇒	交付日・更新日 サーベイ日①・サーベイ日②		年 月 日				有効期限	年 月 日	
前倒し受験をしたい現有資格の種別記号	基本級								
	専門級								
希望する試験日のコードNo.を○で囲んで下さい。⇒	コードNo.	試験日					試験会場		
	GK172	2025 年 11 月 15 日 (土)					北海道		
	GK173	2025 年 11 月 29 日 (土)					東京		
	GK174	2025 年 11 月 30 日 (日)					東京		
	GK175	2025 年 12 月 06 日 (土)					大阪		
申請する種別記号の番号を○で囲んで下さい。⇒ ()内はロボット型式認証記号の下7桁を記入して下さい。[型式認証書(附属書含む)の北-を添付下さい。]	基本級	01. PP-FS () 02. PP-FF () 03. SD-FN () 04. CD-FN ()							
	専門級	05. PP-HS () 06. PP-HF () 07. PP-VS () 08. PP-VF () 09. SS-HA () 10. CC-HN () 11. HH-HS () 12. HH-HF () 13. BB-HC () 14. BB-HN ()							
(専門級受験の場合) 現有の資格 JIS Z 3841 専門級		種 類 記 号							

受験者の職務経歴証明書（機種追加等に伴う現有資格の前倒し再評価受験）

1. 申 請

再評価申請日	西暦 年 月 日	受験者氏名	印 *1
ロボットメーカー		ロボット機種	

2. 従事業務（現有資格について記入する）

記入する職務経歴の期間：申請日の2年前から今回の申請日まで

同一日に異なる工事、種別あるいは機種のロボット操作を行った場合は、その日は1日として数えること。

下記の期間における同一の月がある場合には操作日数を重複してカウントしないこと。

期 間 (前回サーベイランス後から 重複しない期間を記入)	種別記号 (継手区分・姿勢 ・タブの種類)	対象工事名称 *2	ロボット 操作日数
(自) 西暦 年 月			
(至) 西暦 年 月			
(自) 西暦 年 月			
(至) 西暦 年 月			
(自) 西暦 年 月			
(至) 西暦 年 月			
(自) 西暦 年 月			
(至) 西暦 年 月			
(自) 西暦 年 月			
(至) 西暦 年 月			
(自) 西暦 年 月			
(至) 西暦 年 月			
(自) 西暦 年 月			
(至) 西暦 年 月			
ロボット操作日数合計 *3→			

[注記] *1：受験者本人が内容を確認して押印して下さい。

*2：工事名称は期間中の代表的なものを記入し、複数ある場合には「等」を加筆して下さい。

*3：ロボット操作経験日数は、前倒し受験する機種及び他の現有資格の機種においてそれぞれ30日以上で、かつ全ての機種の合計が100日以上である必要があります。ただし、それぞれの操作期間は、今回の申請日前2年に限ります。

*4：前倒し受験において不合格となった場合、前倒し受験をした資格は適格性証明書の有効期限にかかわらず、不合格の通知が届いたのち1/31、4/30、7/31又は10/31のうち、いずれか直近の日付以降、失効しますのでご承知おきください。

上記の記載内容に相違ないことを証明いたします。

会 社 名：

所 属・肩 書：

所属長の氏名：

印